



福岡医発第 61 号 (地)

令和 6 年 4 月 5 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会 長 蓮 澤 浩 明

(公 印 省 略)

令和 6 年度に国立がん研究センターが実施する
がん診療に携わる医療従事者等に対する研修について

今般、標記の件について厚生労働省より福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課を通じて別添のとおりお知らせがありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただくとともに、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

なお、

- 1) がん診療連携拠点病院等には、同課より直接通知されております。
- 2) 研修の申込等については、下記の窓口が問合先となっております。
- 3) 研修申込等の詳細については、以下のサイトをご確認ください。

記

<問合先>

・都道府県の推薦が不要な研修

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-35-1 ネオ・シティ三鷹
国立研究開発法人国立がん研究センター研修事務局
(オスカー・ジャパン株式会社内)
電話：0422-24-6818 (平日：10:00～12:00、13:00～16:00)

・都道府県の推薦が必要な研修

〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7
福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課 がん対策係
電話：092-643-3317

・研修に関するウェブサイト

がん情報サービス

「国立がん研究センターが実施するがん診療に携わる医療従事者等に対する研修について」

URL：https://ganjoho.jp/med_pro/training/training_info.html

公印省略

6 疾 病 第 8 号
令和6年4月1日

公益社団法人福岡県医師会長 殿

福岡県保健医療介護部長
(がん感染症疾病対策課)

令和6年度に国立がん研究センターが実施するがん診療に
携わる医療従事者等に対する研修について

本県のがん対策推進につきまして、日頃より格別の御理解・御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

今般、厚生労働省から別添のとおり事務連絡がありましたので、お知らせします。
つきましては、貴会会員への周知をお願いいたします。

なお、がん診療連携拠点病院等については、別途通知しておりますことを申し添えます。

福岡県 保健医療介護部 がん感染症疾病対策課 がん対策係 中島 TEL : 092-643-3317
--

事 務 連 絡
令和 6 年 3 月 27 日

各都道府県衛生主管部（局）
がん対策担当課 御中

厚生労働省健康・生活衛生局
がん・疾病対策課

**令和 6 年度に国立がん研究センターが実施する
がん診療に携わる医療従事者等に対する研修について**

国立がん研究センターにおいては、がん診療連携拠点病院等の医療従事者等に対する研修を行っております。

今般、国立がん研究センターにおける研修を有効活用いただけるよう、別添のとおり、対象者ごとにその種類を分類するとともに、都道府県の推薦など必要事項等を整理しましたので、貴管内のがん診療連携拠点病院その他の医療機関への周知方よろしくお取り計らい願います。

特に、がん診療連携拠点病院、特定領域がん診療連携拠点病院及び地域がん診療病院については、「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」（令和 4 年 8 月 1 日健発 0801 第 16 号厚生労働省健康局長通知の別添。以下「がん診療連携拠点病院指針」という。）に基づき、小児がん拠点病院については、「小児がん拠点病院等の整備に関する指針」（令和 4 年 8 月 1 日健発 0801 第 17 号厚生労働省健康局長通知の別添。以下「小児がん拠点病院指針」という。）に基づき、国立がん研究センターがん対策研究所による研修を修了・受講した相談員及びがん登録実務者を配置する必要がありますので、特段の御配慮をお願いいたします。

(別 添) 令和6年度の国立がん研究センターにおけるがん診療に携わる医療従事者を対象とした研修について

1 研修の種類

(1) がん相談支援センター相談員

- ① がん相談支援センター相談員基礎研修 (1) (2)
ア 研修修了(テストなし)コース
- ② がん相談支援センター相談員基礎研修 (1) (2)
イ 知識確認(テストあり)コース
- ③ がん相談支援センター相談員基礎研修 (3)
ア 国指定コース(国指定拠点病院対象)
- ④ がん相談支援センター相談員基礎研修 (3)
イ 非拠点コース(国指定拠点病院外対象)
- ⑤ がん相談支援センター相談員指導者研修
- ⑥ がん相談支援センター相談員指導者等スキルアップ研修
ア 情報から始まるがん相談支援

(2) がん登録実務者

- ① がん登録実務初級者認定試験
- ② がん登録実務初級認定者研修
- ③ がん登録実務初級認定者認定更新試験
- ④ 院内がん登録実務中級者研修および認定試験
- ⑤ 院内がん登録実務中級認定者研修
- ⑥ 院内がん登録実務中級認定者認定更新試験
- ⑦ 院内がん登録小児がん実務者研修
- ⑧ 院内がん登録小児がん実務者認定試験
- ⑨ 院内がん登録データ分析研修
- ⑩ 全国がん登録 都道府県行政担当者研修
- ⑪ 全国がん登録 都道府県実務者研修

(3) チーム

- ① 都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画)
- ① 都道府県指導者養成研修(がん化学療法チーム研修企画)

(4) 地域緩和ケア連携調整員

- ① 地域緩和ケア連携調整員研修 E-ラーニングコース
- ② 地域緩和ケア連携調整員研修 ベーシックコース
- ③ 地域緩和ケア連携調整員研修 アドバンスコース
- ④ 地域緩和ケア連携調整員研修 地域緩和ケア連携フォーラム

(5) 生活習慣病検診等管理指導協議会部会員およびがん検診担当者

- ① 全国がん検診指導者研修
- ② 全国がん検診従事者研修

2 研修計画等

令和6年度の研修計画は別添のとおりです。

なお、各研修の開催日時、申込の締切期日などの詳細については、後日、都道府県あてに情報提供いたします。

3 研修の申込、各都道府県の推薦、受講者の選定・通知、経費

(1) 研修の申込

研修に参加を希望される場合には、必要書類を作成の上、各医療機関から国立がん研究センターへ直接申し込むこととなります。なお、詳細については、以下のサイトをご確認ください。

がん情報サービス

「国立がん研究センターが実施するがん診療に携わる医療従事者に対する研修について」

URL : https://ganjoho.jp/med_pro/training/training_info.html

※ 研修の申込を行った者から研修受講者を選定し、国立がん研究センターより所属施設長及び受講者に通知

(2) 都道府県の推薦

当面、下記の研修については、以下の理由により各都道府県からの推薦が申込の前提となりますので、特段の御配慮をお願いいたします。

- 1) がん相談支援センター相談員指導者研修については、各地域における相談員のための継続教育に指導的に関われる人材の養成を目的とするため。原則、都道府県がん診療連携協議会の下に組織される相談支援に関する部会の部会長からの推薦とするが、部会が無い場合は、都道府県のがん対策主管課の長からの推薦を受けていることとしている。

(3) 経費

受講料については、有料とする研修と無料とする研修とがあります。費用の詳細については後日、各研修の詳細と併せて、都道府県あてに情報提供いたします。

また、受講地への旅費・滞在費等は受講者側の負担となります。ただし、がん診療連携拠点病院の医療従事者が下記の研修を受講する場合で、研修受講後に各都道府県内で研修会を開催するなど、地域のがん医療を牽引していく計画がある場合には、がん診療連携拠点病院機能強化事業を活用できるものとします。なお、2021年度（令和3年度）は新型コロナウイルス感染症の影響により、eラーニングやオンラインに変更となっている研修もあるため留意するようお願いします。

- 1) がん相談支援センター相談員基礎研修（3）
- 2) がん相談支援センター相談員指導者研修
- 3) がん相談支援センター相談員指導者等スキルアップ研修

4 がん診療連携拠点病院の指定要件との関係

がん診療連携拠点病院等については、「がん診療連携拠点病院指針」及び「小児がん拠点病院指針」に基づき、国立がん研究センターがん対策研究所による研修を修了・受講した相談員及びがん登録実務者を配置する必要があります。

がん診療連携拠点病院および特定領域がん診療連携拠点病院においては、専従及び専任の相談支援に携わる者をそれぞれ1人ずつ配置することが求められています。当該者は、がん相談支援センター相談員基礎研修（1）（2）（3）を修了した者であることとされています。

都道府県がん診療連携拠点病院においては、がん相談支援センター相談員基礎研修（1）（2）（3）を修了した専従の相談支援に携わる者を2名以上配置することが望ましいとされています。また、相談支援に携わる者のうち、少なくとも1名は国立がん研究センターによるがん相談支援センター相談員指導者研修を修了していることとされています。

地域がん診療病院においては、専従及び専任の相談支援に携わる者をそれぞれ1人ずつ配置することが求められています。当該者のうち、1名は基礎研修（1）（2）を受講した者であること、もう1名は基礎研修（1）（2）（3）を修了した者であることとされています。

小児がん拠点病院においては、国立がん研究センターが実施するがん相談支援センター基礎研修（1）（2）を受講の後、国立成育医療研究センターが実施する「小児がん相談員専門研修」を受講することとします。

また、がん登録実務者については、都道府県がん診療連携拠点病院及び地域がん診療連携拠点病院、特定領域がん診療連携拠点病院においては、「専従で中級認定者の認定を受けているものを1人以上配置すること」となっています。中級認定者が不在の場合は、指定要件を満たしていないこととなります。

地域がん診療病院においては、「認定を受けている専従の院内がん登録の実務を担うものを1人以上配置すること。認定については中級認定者が望ましい」とされています。

令和6年度におけるがん対策研究所の研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ⑥一部の医療機関の医療従事者に限定(募集要項参照)

2024年3月時点

研修名		対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用 (税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
		職種		指導者養成	病院の種類 (注1)							都道府県	会場名
がん相談支援センター相談員 基礎研修(1)(2)	研修修了(テストなし)コース	相談員	以下の1)または2)のいずれかの要件を満たしていること。 1) 医療機関に所属する者 2) 医療・福祉関係の国家資格取得者 ※認定がん専門相談員の取得者もしくは取得希望者は、テストありコースを受講すること	-	③	無	2月下旬頃～ 11月30日(土)	無	無料 (テキストを希望する場合は、 +1,650円)	○がん相談支援業務に従事する相談員の養成と質の維持向上を図るための研修。 ○講義学習(テストなし)を通して、がん対策の動向やがん治療に関する基礎的・専門的知識を学ぶ。	申込期間 2024年2月下旬～8月31日(土) 受講期間 2024年2月下旬～12月9日(月)	全国	国立がん研究センター 教育研修管理システム (Eラーニング)
	知識確認(テストあり)コース		以下の1)または2)のいずれかの要件を満たしていること。 1) 認定がん専門相談員に申請予定の者 2) テストを受講し知識の定着を希望する者						16,500円 (テキストを希望する場合は、 +1,650円)				
がん相談支援センター相談員 基礎研修(3)	国指定コース (国指定拠点病院対象)	相談員	以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者 2. 申込時点で、がん診療連携拠点病院等の現況報告書にがん相談支援センターの「専任」「専任」「兼任」として記載されている(見込み含む)者で、週1件以上、患者・家族、地域住民等からのがん相談に対応する者 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有する者* *上記の資格を有していない者は、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 以下の受講証書の交付を受けている者 ・～平成26年度：基礎研修(1)(2) ・平成27年度以降：基礎研修(1)(2)研修修了コースもしくは知識確認コース	-	①	無	2日間	336	無 (テキストを希望する場合は、 +1,650円)	○がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき、厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院においてがん相談に従事する相談員を養成する。 ○実際の相談場面を想定した事例を用いて個別相談支援業務におけるプロセスを学ぶ。	①2024年8月1日(木)～2日(金) ②2024年8月3日(土)～4日(日) ③2024年9月10日(火)～11日(水) ④2024年9月12日(木)～13日(金)	全国	オンライン型研修
	非拠点コース (国指定拠点病院外対象)		以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた拠点病院以外の施設に所属する者 2. 申込時点で、がん診療拠点病院等のがん相談支援センターに準ずる部署に、がん相談支援に従事する者として配置され、週1件以上、患者・家族、地域住民等からのがん相談に対応する者 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有する者* *上記の資格を有していない者は、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 以下の受講証書の交付を受けている者 ・～平成26年度：基礎研修(1)(2) ・平成27年度以降：基礎研修(1)(2)研修修了コースもしくは知識確認コース						33,000円 (テキストを希望する場合は、 +1,650円)				
がん相談支援センター相談員 指導者研修		相談員	同一都道府県内の病院に所属する2～3人1組のチームとし、1都道府県あたり1チームまでの申し込みを受け付ける。なお、チームメンバーは異なる施設に所属する者で構成されることが望ましく、以下の要件全てを満たしていること。 1. 原則として厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院等」等に所属する者 2. がん相談支援業務に携わる実務者 3. 原則として相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)(3)の修了者 5. 本研修の全日程(前期2日および後期2日、計4日間)に参加可能な者 6. 都道府県がん診療連携協議会の下に組織される相談支援に関する部会の部会長(部会がない場合は、都道府県のがん対策主管課の長)の推薦を受けている者 7. 都道府県内のがん相談支援を取り巻く現状と課題、及び都道府県内で実施されている相談員研修の経過・進捗等について、十分に把握している者。都道府県内で実施される相談員研修の企画・運営にすでに携わっていることが望ましく、継続的に携わる意欲がある者。 8. 国立がん研究センター主催、または各都道府県で開催された「相談対応の質保証(QA)を学ぶ」研修や相談対応モニタリング研修を受講しており、がん相談対応評価表の使用経験がある者	○	②	有	4日間	45	33,000円	○前期日程:研修企画および研修計画発表 相談員のための研修を企画する際の知識など、必要な要素について学ぶ。 「相談員のための研修を企画する」という観点から、各都道府県チームで検討・計画した取り組み案のプレゼンテーションを行うとともに、さらに内容をよくするための検討を行う。 ○後期日程:情報から始まるがん相談支援 がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ。	○前期日程 2024年6月25日(火)～26日(水) ○後期日程 2024年10月3日(木)～4日(金)	全国	オンライン型研修
がん相談支援センター相談員 指導者等スキルアップ研修 情報から始まるがん相談支援		相談員	○以下の要件を全てを満たしていること 1. 原則として厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院等」に所属する者 2. がん相談支援業務に携わる実務者 3. 原則として相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)(3)の修了者 5. 本研修の全日程に参加可能な者 6. 所属長の推薦を得ている者 7. 国立がん研究センター主催、または各都道府県で開催された「相談対応の質保証(QA)を学ぶ」研修や相談対応モニタリング研修を受講しており、がん相談対応評価表の使用経験がある者	○	②	無	2日間	45	22,000円	○地域で相談員の継続教育に携わる人材を支援するとともに、地域で活躍するがん専門相談員の個人的なスキルアップを目指す ○がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ	2024年10月8日(火)～9日(水)	全国	オンライン型研修
がん登録実務初級者認定試験		職種は 特に問わない	医療機関において、院内がん登録に携わる実務者(携わる予定のものを含む)	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	8,800円	標準的な院内がん登録の実務の実施に必要な技能を有する実務者としての認定を行う。 認定試験を実施し、所定の成績を収めたものについて認定・初級院内がん登録実務者として、国立がん研究センターより認定証を交付する。	2024年10月1日(火)～31日(木)予定	全国	外部会場によるCBT方式
がん登録実務初級認定者研修		職種は 特に問わない	○2023年度までに、がん登録実務初級認定者となっている者。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	無	○初級認定者を対象に、院内がん登録実務に関わる知識・技術の向上を目的とする。 認定試験を実施し、所定の成績を収めたものについて認定・初級院内がん登録実務者として、国立がん研究センターより認定証を交付する。 ○この研修は、初級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	2024年9月2日(月)～30日(月)		国立がん研究センター がん対策研究所 教育研修管理システム (Eラーニング)
がん登録実務初級認定者認定更新試験		職種は 特に問わない	○医療機関において、院内がん登録に携わる実務者(携わる予定のものを含む)で、2023年度までにがん登録実務初級認定者となっている者のうち、2024年度の初級認定者研修受講済の方。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	7,700円	○標準的な院内がん登録の実務に必要な技能を安定的に保つため、4年に一度認定の更新を行う。 ○2024年度に実施されるがん登録実務初級認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 ○更新試験で所定の成績を収めることで、初級認定者が継続される。	2024年11月1日(金)～30日(土)予定	全国	外部会場によるCBT方式

令和6年度におけるがん対策研究所の研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ⑥一部の医療機関の医療従事者に限定(募集要項参照)													2024年3月時点					
研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用 (税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所							
	職種		指導者養成	病院の種類 (注1)							都道府県	会場名						
院内がん登録実務中級者研修および認定試験	職種は特に問わない	【通常枠】 ○以下の条件の全てに該当する者 ①2023年度までに初級認定者となっている者。 ②医療施設で院内がん登録実務2年程度の経験、あるいは単独での院内がん登録症例数が1000例以上の院内がん登録実務経験者。 ③施設長の推薦を有する者。 ※厚生労働省が指定する「がん診療連携拠点病院等」以外の医療施設の者も受講可能であるが、「がん診療連携拠点病院等」勤務者を優先して選考する。	-	②	無	年2回 研修:各5週間程度 試験:各1ヵ月程度	100名	研修無償、 試験料 8,800円	【通常枠】 がん診療拠点病院等の指定要件にある「国立がん研究センターによる研修を修了」した実務者としての認定を行う。 ○主要5部位以外のUICC TNM分類等の病期分類のコーディングを行うことができ、各種癌取り扱い規約も理解するレベル(院内がん登録実務2年以上の経験相当)を目標とする。 ○受講に際しては選考試験を実施し、一定水準に達している者を選考対象とする。 ○研修後に実施する認定試験に合格した実務者に認定証書を発行する。	研修(Eラーニング) ①2024年6月11日(火)～7月16日(火) ②2024年8月13日(火)～9月17日(火) 試験(CBT方式) ①2024年8月1日(木)～31日(土)予定 ②2024年10月1日(火)～31日(木)予定	【認定試験】 全国	【研修】 国立がん研究センター がん対策研究所 教育研修管理システム (Eラーニング) 【認定試験】 外部会場によるCBT方式						
		【聴講生枠】 ○以下の条件の全てに該当する者 ①2023年度までにかん登録実務初級認定者または院内がん登録実務中級認定者となっている者。 ②がん登録に関わる業務に携わっている者。				年2回 各5週間程度	20名	30,000円	【聴講枠】 ○受講に際しては、履歴書と希望動機を提出し、書類選考にて受講者を決定する。 ○研修受講のみ。	研修(Eラーニング) ①2024年6月11日(火)～7月16日(火) ②2024年8月13日(火)～9月17日(火)		国立がん研究センター がん対策研究所 教育研修管理システム (Eラーニング)						
院内がん登録実務中級認定者研修	職種は特に問わない	○2023年度までに、院内がん登録実務中級認定者となっている者。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	無	○中級認定者を対象に、院内がん登録実務に関わる知識・技術の向上を目的とする。 ◎この研修は、中級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	2024年9月2日(月)～30日(月)		国立がん研究センター がん対策研究所 教育研修管理システム (Eラーニング)						
院内がん登録実務中級認定者認定更新試験	職種は特に問わない	○医療機関において、院内がん登録に携わる実務者(携わる予定のものを含む)で、2023年度までにかん登録実務中級認定者となっている者のうち、2024年度の中級認定者研修受講済の方。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	7,700円	○院内がん登録実務者として、知識レベルを一定水準に保つことを目的として、4年に一度認定の更新を行う。 ○2024年度に実施された院内がん登録実務中級認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 ○更新試験で所定の成績を収めることで、中級認定者が継続される。	2024年11月1日(金)～30日(土)予定	全国	外部会場によるCBT方式						
院内がん登録小児がん実務者研修	職種は特に問わない	○2023年度までに、がん登録実務初級認定者または院内がん登録実務中級認定者になっている者。	-	③	無	年1回 3ヵ月程度	無	無	○院内がん登録実務に関わる小児がんについての知識・技術の向上を目的とする。	2024年9月17日(火)～12月22日(日)		国立がん研究センター がん対策研究所 教育研修管理システム (Eラーニング)						
院内がん登録小児がん実務者認定試験	職種は特に問わない	○院内がん登録小児がん実務者研修の指定科目を修了している者。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	8,800円	○小児がん拠点病院の指定要件にある「国立がん研究センターの提供する研修で認定を受けておりかつ中級認定者相当の技能を有する者」としての認定を行う。 ○認定試験に合格した実務者に認定証書を発行する。	2025年1月9日(木)～31日(金)予定	全国	外部会場によるCBT方式						
院内がん登録データ分析研修①基礎	職種は特に問わない	○院内がん登録2022年全国集計参加施設の院内がん登録実務担当者	-	②	無	年2回 1日間	受講枠:各 回10名 聴講枠:各 回10名	受講料:19,800 円 聴講料:9,800円	○主に全国集計結果を見ながら集計方法について理解し、自施設のがん診療の特徴を把握すること。	2024年11月予定		オンライン研修						
										2024年11月予定		オンライン研修						
院内がん登録データ分析研修②応用						年2回 1日間	受講枠:各 回10名 聴講枠:各 回10名		○自施設のがん診療を踏まえた上で、施設のがん診療について掘り下げた分析を行う。各受講生が分析したいテーマを決めて取り組む。	2025年1月予定		オンライン研修						
									2025年1月予定	オンライン研修								
全国がん登録 都道府県行政担当者研修	行政担当者	○都道府県のがん対策・がん登録担当課の職員。	-	その他	無	年2回 前期 オンライン研修1日間 Eラーニング7ヵ月間 後期 オンライン研修1日間 Eラーニング4ヵ月間	無	無	○都道府県がん登録情報を活用したがん対策事業の企画支援を目的として、全国がん登録事業や統計の基礎、登録資料の活用方法などを講習します。	年2回 前期 オンライン研修2024年5月下旬頃を予定 Eラーニング2024年5月～11月頃を予定 後期 オンライン研修2024年11月頃を予定 Eラーニング2024年11月～2025年2月頃を予定	WEB開催	オンライン研修 Eラーニング						
全国がん登録 都道府県実務者研修	がん登録実務者	○都道府県のがん登録室に勤務するがん登録実務者。 (医療機関において院内がん登録のみに携わる実務者は対象としません。)	-	その他	無	年2回 前期 オンライン研修1日間 Eラーニング7ヵ月間 後期 オンライン研修1日間 Eラーニング4ヵ月間	無	無	○全国がん登録実務の基礎講習として、都道府県がん登録室の実務者の基礎的技術習得を 目的に、講義と演習などを実施します。	年2回 前期 オンライン研修2024年5月下旬頃を予定 Eラーニング2024年5月～11月頃を予定 後期 オンライン研修2024年11月頃を予定 Eラーニング2024年11月～2025年2月頃を予定	WEB開催	オンライン研修 Eラーニング						

令和6年度におけるがん対策研究所の研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ⑥一部の医療機関の医療従事者に限定(募集要項参照)													2024年3月時点
研修名		対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用 (税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
		職種		指導者養成	病院の種類 (注1)							都道府県	会場名
都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画)		医師、看護師、薬剤師、MSW	1) 都道府県内のがん診療連携拠点病院等の医療チームを対象とする研修や、都道府県内の医療の質を向上するためのワークショップ・会議等、都道府県単位の取り組みを計画・予定している都道府県がん診療連携拠点病院等の担当者。 2) 原則として、上記1)の者は、都道府県内のがん診療連携拠点病院の担当者を含む2名以上で、本研修の全プログラムに参加できる者。	○	⑤	無	年2回 1日間	4チーム	無	○本研修は、都道府県内の多職種を対象とする研修や、都道府県内の医療の質を向上するためのワークショップ・会議等を、地域特性を活かしながら都道府県単位で取り組むための実施計画を立案し、実際に展開できることを目的とする。	2025年2月8日(土)、3月1日(土)(予定) (講義研修はe-ラーニング対応)		オンライン研修
都道府県指導者養成研修(がん化学療法チーム研修企画)		医師、薬剤師、看護師およびMSWを1チーム(4人)として参加	主に、以下のすべてに該当し、各都道府県が推薦する医療機関において、がん化学療法チームとして勤務している医師、薬剤師、看護師およびMSW。 ・厚生労働省指定の都道府県がん診療連携拠点病院のがん化学療法チームであること。 ・医師、薬剤師および看護師においては、5年以上の臨床経験を有する者。 ・がん化学療法にかかる業務に従事している医師、薬剤師、看護師、およびMSW。 ・がん化学療法にかかる教育および研修企画を行っている者。 ・地域におけるがん化学療法の水準の向上を図ろうとしている者。	○	⑤	無	年2回 1日間	4チーム(16名)	無	○がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき企画されたもので、がん診療連携拠点病院と地域のがん化学療法の医療レベルの向上に寄与し、がん医療均てん化の一助とし、それぞれの地域において、がん化学療法の水準の向上を図る地域の特性を活かした研修会を開催するために、指導者を養成しかつ研修会開催に向けた支援をする。 ○各都道府県において地域の特性を活かした、がん化学療法の研修会を円滑かつ効果的に実施するために、地域のがん化学療法実施に関する問題点の抽出ができ、それを踏まえた研修会の企画立案並びに、実際に研修会を展開できることを目的とする。	2024年10月5日(土)、10月19日(土) (講義研修はe-ラーニング対応)		オンライン研修
地域緩和ケア連携調整員研修	Eラーニングコース	職種は特に問わない	・院内や地域でがん患者に関わる連携業務を担う者を対象とする		その他	無	年1回 半年間程	無	無	○地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする。	2024年8月～2025年1月頃(予定)		国立がん研究センターがん対策研究所 教育研修管理システム(Eラーニング)
	ベーシックコース	右参照	これから地域緩和ケア連携に取り組むがん診療連携拠点病院等で、地域との後方連携体制を構築していく上で、院内で中心的役割を担う以下の者を含む複数名からなるチームを対象とする ①がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務に従事している者(看護師や医療ソーシャルワーカー等。複数可) ②がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務を行う部門の責任者(副院長、センター長、部長、室長等。または現場責任者でも可) ※参加者は、原則①と②を含む3名以上		②	無	年2回 1日間	各回6チーム(30名程度)	無	○地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする。 【ベーシックコース】 地域緩和ケア連携体制を構築していきたいが、何から始めればいいのか分からないというがん診療連携拠点病院の医療従事者の方々に、地域の医療福祉機関等との関係づくりにおける留意点や工夫などを院内連携、院外連携両方の視点から学び、講義やグループワークから地域を俯瞰する視点を得、地域との関係づくりの具体的なイメージを持ち、連携構築の計画を立てることを目的とする。	第1回／第2回:2024年11月～2025年1月頃予定		オンライン研修 ※初めて受講する方は事前にEラーニングコースの受講必須
	アドバンスコース	医師、薬剤師、看護師、MSW ※右参照	地域の中で勉強会やカンファレンスが定期的に開催される等、地域の医療従事者同士が顔を合わせ意見交換する機会があるような地域を対象とします。がん診療連携拠点病院等における、地域との後方連携体制の中心的役割を担う以下の2名、地域の医療福祉従事者を含む複数名からなるチームを対象とする ①がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務に従事している者医師、薬剤師、看護師、MSWおよび事務、その他複数可。 ②がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務を行う部門の責任者(副院長、センター長、部長、室長等。) ③上記がん診療連携拠点病院と連携を行っている地域の医療福祉従事者(病院、在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション、役所、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等。複数可) ※参加者は、原則①は必須、②、③を含む3名以上		その他	無	年1回 1日間	12チーム(60名程度)	無	○地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする。 【アドバンスコース】 地域連携の体制として、勉強会や地域でのケースカンファレンスが定期的に開催される等、地域の医療従事者同士が顔を合わせ意見交換する機会があるような地域を対象とし、がん診療連携拠点病院の医療従事者と地域の医療福祉従事者がともに参加し、他の地域と情報交換を行い、事例を聞き、話し合いを持つことで、課題解決のヒントを得ることを目的とする。	2024年11月～2025年1月頃予定		集合型研修 ※初めて受講する方は事前にEラーニングコースの受講必須
	地域緩和ケア連携調整員フォーラム	右参照	以下のいずれかに該当する方を対象とする。 ①がん診療連携拠点病院で地域連携(後方連携)の業務に従事している、あるいは従事する意思がある者(看護師、医療ソーシャルワーカー、事務職、医師、薬剤師等) ②がん診療連携拠点病院で地域連携(後方連携)の業務を行う部門の責任者(副院長、センター長、部長、室長等、研修の成果を病院や地域内で新たな企画として提案できる立場にある者) ③上記がん診療連携拠点病院と連携を行っている、あるいは連携を行う意思のある地域の医療福祉従事者(病院、在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション、行政機関、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、保険薬局等) ④がん患者の地域における緩和ケアに携わる者		その他	無	年1回 1日間	450名程度	無	○域緩和ケア連携体制を構築していきたいが、何から始めればいいのか分からないというがん診療連携拠点病院の医療従事者の方々やがん診療連携拠点病院と連携を行うことが想定される地域の医療福祉従事者の方々が、地域緩和ケア連携調整員の役割や活動例から学び、地域緩和ケア連携調整員としての活動を始めるきっかけ作りを目的とします。 ○地域緩和ケア連携調整員研修修了後に、それぞれの地域で実践している取り組みから課題解決するためのヒントを得て、地域での活動に役立てることを目的とします。	2024年7月27日(土)		オンライン研修
全国がん検診指導者研修		右参照	各都道府県などのがん検診指導者およびがん検診従事者 ①がん検診指導者:生活習慣病検診等管理指導協議会の関係者(がん部会の会長、副会長等)。胃、大腸、肺、乳、子宮頸がん検診を担当する医師。 ②がん検診従事者:がん検診に携わる行政担当者。	—	その他	無	年1回(4カ月)	無	無	○各都道府県のがん検診の精度管理を担うがん検診指導者(主にごん対策としてのがん検診に関する医師、都道府県の行政職員等)が、適切な検診を推進するうえで必要な知識や技術を習得することを目指す。 ○がん検診のアセスメント(有効性評価)、マネジメント(精度管理)、各部位別検診の精度管理要点、及び、がん部会にお願しいたい活動について等の講義を行う。	2024年9月頃に開始予定		オンライン研修 (Eラーニングにて実施)
全国がん検診従事者研修	基礎	右参照	住民検診に携わるがん検診従事者(都道府県及び市区町村の行政担当者、保健所職員、検診機関の職員等)	—	その他	無	年1回(6カ月)	無	無	都道府県、市区町村、検診機関などのがん検診従事者が、住民検診を実施するうえで最低限必要な基礎知識を習得することを目指す(がん検診の有効性評価、精度管理等)。主にごん検診初任者向けの基礎研修。	2024年4月～5月頃に開始予定		オンライン研修 (Eラーニングにて実施)
	実務	右参照		—			年1回(6カ月)	無	無	がん検診の基礎知識を踏まえて、がん検診従事者が、精度管理を実践するうえで必要な知識や技術を習得することを目指す。	2024年6月～7月頃に開始予定		オンライン研修 (Eラーニングにて実施)

カテゴリー	2023年度研修一覧	変更点	研修回数	1 回日数	合計日数	費用（税込み）	備考
相談員研修	がん相談支援センター相談員基礎研修（1）（2） 研修修了（テストなし）コース	コース名・回数・期間	E-learning		半年程度	無料(※)	※テキストを希望する場合は+1,650円
	がん相談支援センター相談員基礎研修（1）（2） 知識確認（テストあり）コース	コース名・回数・期間・費用	E-learning		半年程度	16,500(※)	※テキストを希望する場合は+1,650円
	がん相談支援センター相談員基礎研修（3） 国指定コース（国指定拠点病院対象）	回数		10	2	20	無料
	がん相談支援センター相談員基礎研修（3） 非拠点コース（国指定拠点病院外対象）	回数		10	2	20	33,000
	がん相談支援センター相談員指導者研修	変更なし		1	4	4	33,000
	がん相談支援センター相談員指導者等スキルアップ研修 情報から始まるがん相談支援	変更なし		1	2	2	22,000
	がん相談支援センター相談員指導者等スキルアップ研修 相談対応のQA(Quality Assurance)を学ぶ	日数		1	0.5	0.5	5,500
院内がん登録研修	がん登録実務初級者認定試験	変更なし		1	1ヵ月程度	1ヵ月程度	8,800
	がん登録実務初級認定者研修	変更なし		1	1ヵ月程度	1ヵ月程度	無料
	がん登録実務初級認定者認定更新試験	変更なし		1	1ヵ月程度	1ヵ月程度	7,700
	院内がん登録実務中級者研修および認定試験 ①通常枠 ②聴講枠	変更なし		2	研修1ヵ月程度 試験1ヵ月程度	研修2ヵ月程度 試験2ヵ月程度	①無料/② 30,000 8,000
	院内がん登録実務中級認定者研修	変更なし		1	1ヵ月程度	1ヵ月程度	無料
	院内がん登録実務中級認定者認定更新試験	変更なし		1	1ヵ月程度	1ヵ月程度	7,700
	院内がん登録小児がん実務者研修	新規追加		1	未定	未定	無料
	院内がん登録小児がん実務者認定試験	新規追加		1	未定	未定	8,800
	院内がん登録データ分析研修 ①基礎	変更なし		2	1	2	受講料19,800/聴講料9,800
	院内がん登録データ分析研修 ②応用	変更なし		2	1	2	受講料19,800/聴講料9,800
全国がん登録研修	全国がん登録 都道府県行政担当者研修	初級→前期 中級→後期		2	前期：半年程度 後期：3ヵ月程度	8ヵ月程度	無料
	全国がん登録 都道府県実務者研修	初級→前期 中級→後期		2	前期：半年程度 後期：3ヵ月程度	8ヵ月程度	無料
チーム研修	都道府県指導者養成研修（緩和ケアチーム研修企画）	変更なし		1	1	1	無料 オンライン研修
	都道府県指導者養成研修（緩和ケアチーム研修企画）フォローアップ研修	変更なし		1	1	1	無料 オンライン研修
	都道府県指導者養成研修（がん化学療法研修企画）	変更なし		1	1	1	無料 オンライン研修
	都道府県指導者養成研修（がん化学療法研修企画）フォローアップ研修	変更なし		1	1	1	無料 オンライン研修
地域緩和ケア連携調整員研修	地域緩和ケア連携調整員研修 ベーシックコース	回数		3	1	3	無料 オンライン研修
	地域緩和ケア連携調整員研修 ベーシックコース						
	地域緩和ケア連携調整員研修 フォーラム	変更なし		1	1	1	無料 オンライン研修
全国がん検診研修	全国がん検診指導者研修	期間変更		1	4か月程度	4か月程度	無料
	全国がん検診従事者研修	期間変更		1	基礎：半年程度 実務：半年程度	基礎：半年程度 実務：半年程度	無料

計27研修

カテゴリー	2023年度研修一覧	変更点	研修回数	1 回日数	合計日数	費用（税込み）	備考
相談員研修	がん相談支援センター相談員基礎研修（1）（2） 研修修了（テストなし）コース	受講期限を延長	E-learning		半年程度	無料(※)	※テキストを希望する場合は+1,650円
	がん相談支援センター相談員基礎研修（1）（2） 知識確認（テストあり）コース					16,500(※)	※テキストを希望する場合は+1,650円
	がん相談支援センター相談員基礎研修（3） 国指定コース（国指定拠点病院対象）	回数（5→4回に変更）	4	2	8	無料(※)	※テキストを希望する場合は+1,650円
	がん相談支援センター相談員基礎研修（3） 非拠点コース（国指定拠点病院外対象）					33,000(※)	※テキストを希望する場合は+1,650円
	がん相談支援センター相談員指導者研修	変更なし	1	4	4	33,000	
	がん相談支援センター相談員指導者等スキルアップ研修 情報から始まるがん相談支援	変更なし	1	2	2	22,000	
	がん相談支援センター相談員指導者等スキルアップ研修 相談対応のQA(Quality Assurance)を学ぶ	削除					
院内がん登録研修	がん登録実務初級者認定試験	変更なし	1	1ヵ月程度	1ヵ月程度	8,800	
	がん登録実務初級認定者研修	変更なし	1	1ヵ月程度	1ヵ月程度	無料	
	がん登録実務初級認定者認定更新試験	変更なし	1	1ヵ月程度	1ヵ月程度	7,700	
	院内がん登録実務中級者研修および認定試験 ①通常枠 ②聴講枠	研修期間	2	研修5週間程度 試験1ヵ月程度	研修10週間程度 試験2ヵ月程度	①研修無料/試験料8,800 ②30,000	
	院内がん登録実務中級認定者研修	変更なし	1	1ヵ月程度	1ヵ月程度	無料	
	院内がん登録実務中級認定者認定更新試験	変更なし	1	1ヵ月程度	1ヵ月程度	7,700	
	院内がん登録小児がん実務者研修	研修期間	1	3ヵ月程度	3ヵ月程度	無料	
	院内がん登録小児がん実務者認定試験	研修期間	1	3週間程度	3週間程度	8,800	
	院内がん登録データ分析研修 ①基礎	変更なし	2	1	2	受講料19,800/聴講料9,800	※聴講枠あり
	院内がん登録データ分析研修 ②応用	変更なし	2	1	2	受講料19,800/聴講料9,800	※聴講枠あり
全国がん登録研修	全国がん登録 都道府県行政担当者研修	研修期間	2	前期：7ヵ月程度 後期：4ヵ月程度	11ヵ月程度	無料	
	全国がん登録 都道府県実務者研修	研修期間	2	前期：7ヵ月程度 後期：4ヵ月程度	11ヵ月程度	無料	
チーム研修	都道府県指導者養成研修（緩和ケアチーム研修企画）	回数(1→2回に変更)	2	1	2	無料	
	都道府県指導者養成研修（緩和ケアチーム研修企画）フォローアップ研修	削除					
	都道府県指導者養成研修（がん化学療法研修企画）	回数(1→2回に変更)	2	1	2	無料	
	都道府県指導者養成研修（がん化学療法研修企画）フォローアップ研修	削除					
地域緩和ケア連携調整員研修	地域緩和ケア連携調整員研修 Eラーニングコース	新規追加	1	半年程度	半年程度	無料	
	地域緩和ケア連携調整員研修 ベーシックコース	回数(3→2回に変更)	2	1	2	無料	※初めて受講する方は、事前にEラーニングコースも受講必須
	地域緩和ケア連携調整員研修 アドバンスコース	新規追加	1	1	1	無料	※初めて受講する方は、事前にEラーニングコースも受講必須
	地域緩和ケア連携調整員研修 フォーラム	変更なし	1	1	1	無料	
全国がん検診研修	全国がん検診指導者研修	「研修の目的・概要」の一部に文言修正	1	4か月程度	4か月程度	無料	
	全国がん検診従事者研修	「研修の目的・概要」の一部に文言修正	1	基礎：半年程度 実務：半年程度	基礎：半年程度 実務：半年程度	無料	

計26研修